各部署の取り組み結果報告

令和元年度

《　介護サービス　》

1）虐待につながる不適切なケアへの共通認識を持つ。

・スピーチロックにならないよう言葉かけをする。行動の制止　否定　命令　接遇。

◆職員研修にで「不適切ケア」を勉強したことにより、ケアへの共通意識を持つことができ、日々の介助や言葉掛けに変化があった。

◆研修や勉強会では、「不適切ケア」について冷静に考えることができたが、現場ではつい行動を制止する言葉が出ることがあった。

「～しないで下さい」「立つと危ないですよ」

・利用者と接するうえでコミニュケーションを図り、その意図や思いを理解する。

◆利用者の思いを否定せず一度受け入れた後、内容によって判断に迷った時にはグループ間で相談し対応することができた。

・フロアー毎に、業務内容の見直しを随時行い環境作りを行う。

◆フロアー毎に合同会議を行い、業務内容を随時見直すことができた。

2）介護事故の減少に努める。

・個々の移乗方法やプラン内容を確認し、統一したケアを行い事故防止に取り組む。

◆グループ内でプランを確認し周知した。

◆夜間は、眠りスキャンでの対応で異変に気付き事故防止できた。

◆移乗方法の勉強会、個々に合わせた移乗方法の見直し、統一したケアを行う事で大きな事故には繋がらなかった。

・事故後の検証、ヒヤリハット事例の方策を検討し再発防止に努める。

◆事故報告により内容を共有し、繰り返しのないよう注意した。

◆直接的介護による事故は減少したが、荷物の持たせ忘れ等のうっかりミスがあった。

・車いす、歩行器の機器点検をし整備する。

◆定期的（2ヶ月に1回）に点検する事ができた。

◆椅子等のネジのゆるみにも注意した。

・リスクマネジメント研修等を企画し情報を得、意識づけを行う。

◆外部より講師を招き、「家族からのヘビークレームへの対応」を事例を通して学んだ。いかに心を込めて対応する事が大切かを学ぶことができた。

・事故発生時には迅速に対応する。

◆事故発生後は迅速に対応する事ができた。

3）楽しみのある園生活支援を行う。

・四季を通じての行事や外出支援、季節感のある暮らしを提供する。

◆ふるさと訪問やドライブ実施したが、外出支援の回数が少なかった。

◆職員により、正月飾りや巣箱等を手作りし利用者の楽しみに繋がる事を提供できた。

・園芸活動での野菜収穫、料理を通し食への楽しみを持ちながら昔を懐かしんでもらう

◆園芸活動を通して季節の野菜作り・収穫・試食を楽しんでもらう事ができ、行事等にも取り組むことができた。

・介護度に合わせた利用者への余暇活動を工夫する。

◆出来る範囲の余暇活動を企画し、参加してもらうことで笑顔を引き出す事ができた。

@資格取得　社会福祉主事　1名

介護福祉士　1名合格（3名受験）　介護支援専門員　1名合格（1名受験）

【　看護　】

1）　利用者の健康管理に努める。

・利用者の健康状態の変化を早期に発見し、早期受診につなげる。

◆ 利用者の状態を観察したが突発的な熱で入院する利用者がいた。

・職員の健康管理に努め、職員が感染源とならないようにする。

◆毎日、職員の健康チェックを行い健康管理に努めたが、インフルエンザを発症し感染媒介者となった。

・感染発症が確認された場合は、職員に対して的確な指示を出し統一した対応を行う

◆利用者がインフルエンザに感染した日に、インフルエンザ対策委員会を開催し周知徹底した。　　。

・利用者　12／9～21（15名感染）　・職員　12／6～1／17（14名感染）

・医療機関、施設内の他職員との連絡事項を密にする。

◆医療機関、ケアマネ、施設内の他職間との連絡連携を図ることができた。

2）　経管栄養注入、喀痰吸引を安全に行う。

・経管栄養注入前や必要に応じて吸引を行い、誤嚥性肺炎を予防する。

◆注入前や痰がらみがひどい時に吸引を行い誤嚥性肺炎予防に努めた。

・利用者の状態や、胃瘻接続部の皮膚の状態を観察する。

◆毎日胃瘻部の観察を行い、ガーゼ使用からこより使用することで悪化することはなかった。

・器具の衛生管理を行う。

◆器具の消毒を行い衛生管理を行う事ができた。

3）　褥瘡予防に努める。

・利用者個別のアセスメントを行い、介護職に申し送る。

◆皮膚の状態が悪い利用者のアセスメントを実施し、介護職へ申し送ることができた。

・褥瘡部の除圧（高機能エアーマット、ベット上や車いす座位時の除圧）。

◆褥瘡対策委員会を開催して、対策を話し合い介護職と連携して対応したが、栄養状態が悪く長引き入院する利用者がいた。

・個別にあった皮膚の清潔保持に努め、栄養面においては栄養士に相談する。

◆入浴時、オムツ交換時に皮膚の観察を行い、状態の悪い利用者には栄養士に相談し高カロリー食を提供してもらった。

・回診時に医師に相談し指示を仰ぐ。

◆皮膚の状態悪い利用者は、定期受診時や回診時に診て指示をもらい処置した事で褥瘡に繋がる事を防ぐことができた。

4） 日常生活動作を維持する。

・**個人の能力を最大限に活かせる個別機能訓練計画書を作成し、計画に沿った機能訓練実施する。**

◆計画に沿った機能訓練を実施することはできたが、身体機能を維持できず計画変更となった方もいた。

・**身体機能、認知機能を維持する為に、その方の趣味・特技を活かせる作業を実施し生きがいのある時間を作る。**

◆職員の協力を得て園芸活動を実施できた。中庭にて米作り等を行い、フロアーから稲や野菜の成長を見て楽しむ事ができた。しかし、園芸活動が中心となりその方の趣味・特技を活かせる作業を実施できなかった。

・**口腔機能と嚥下機能を維持する為に、歯科医師、歯科衛生士に相談し個人に合った口腔体操・嚥下体操を実施する。**

◆歯科医師・歯科衛生士から介護職員へ口腔体操等の指導を受け、食事前に口腔体操等を実施することができた。

・**介護職員の介護負担軽減の為に効率よい介助方法の指導と環境設定方法の説明をする。**

◆介護負担軽減となる介助方法の指導と環境設定について、その都度説明することができた。

【 調理・栄養士 】

1） 衛生管理を徹底する。

・**職員の健康管理、手洗い消毒励行。**

◆職員各自も健康管理に努め、体調不良等もなく手洗い・消毒も心がけて実行できた。

・**調理器具の消毒と適正保管。**

◆滅菌乾燥庫の空いている器具をフル活用し、午前・午後とその都度滅菌乾燥することができた。

・**汚染区域、非汚染区域の区別をする。**

◆靴の履き替えも、お互いに注意しあう事で意識付けができた。

・**食材の温度管理**

◆食材入荷時の生物の温度確認と、調理後の中心温度測定の記入を行った。

2） 個々に合わせた食事の提供。

・**禁止食や嫌いな食材に対しての献立の工夫。**

◆禁止食の対応として、冷凍野菜を使用することですぐに対応ができ、食材も無駄にすることもなくなった。嫌いな食べ物については、少量使用し他の食材と混ぜたりして見た目でわからない様に工夫して提供した。

・**ミキサー食の方も目で見て楽しめる盛り付け方の工夫。**

◆冷凍野菜の優しい素材を使用する事で、色彩良く盛り付ける事ができた。また、形ある食材を提供する事で職員不足の解消にも繋がった。

3） 各部署と連携し、利用者の健康維持をサポートする。

・**個々に合った自助具の提供。**

◆白米や粥が見えづらい方には、茶色の自助具を使用する事で自力摂取し完食する事ができていた。

・利用者の食事状況に応じた補助食品の提供。

◆食事低下の利用者の方には、栄養補助食品を提供し現状維持できる様にサポートしている。　　粉飴・ブイクレスプチゼリー・アイソカル100等

・腸の働きをよくする為に、事前酵母使用して排便を促す（手作り甘酒）。

◆便秘解消に甘酒を提供しているが、摂取している方が便の量が多いとの事で継続している。

【　事務管理　】

・各部署とのコミニュケーションを図り、情報の共有及び正確な発信を行い、利用者・ご家族にも円滑な対応をする。

◆利用者、ご家族からの連絡事項や要望等は部署間で情報を共有する事で円滑な対応をする事ができた。

・仕事の優先度と重要度とを常に把握するよう心がけ、効率的な業務処理を行う。

◆業務を分担し効率的に行えるよう意識付けに努めた。

・購入物品、光熱費等のコスト削減を各部署と連携し経費削減に取り組む。

◆物品発注時は情報を得ながら品質を落とさず低価格の物を購入するように努めた。

【　相談員　】

・利用者とのコミニュケーションを密にし、要望やニーズを汲みとり、安心して相談できる環境作りを行う。

◆会話の場を多く持ち、笑顔で接する事で会話しやすい雰囲気作りができた。

・外部からの苦情、問い合わせ等に対しては、迅速かつ適切に対応する。

◆（苦情）　事務　1件　　介護　2件　　（問い合わせ）　1件
苦情の対処等の内容は相談記録に残した。

◆ご家族にも迅速かつ丁寧な対応（説明・お詫び）を行い納得してもらうことができた。

◆介護職員への聞き取り（その場での問題点・どう対応すべきだったか）を行い、今後の対応を確認した。

・家族、地域との密な打ち合わせを行い、ふれあいの場を提供する。

◆地域の方々や小学生訪問等で、ふれ合いの場を持ち利用者はもちろん地域の方々からも大変喜ばれた。

◆1月中旬頃より、感染症予防の為にふれあいの場を提供することができなかった。

・職員のよりよい就業環境を整える為、随時業務内容の改善を行う。

◆人員不足・職員の急な休みにおいては、他部署等の協力もあり迅速に勤務に組み入れ調整する事ができた。

【　令和元年度　外部研修　】

期日	名称	会場	内容	出席者
4／　4	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義 「介護課程基礎知識と応用」他	那須竜児
4／　9	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習問題　他	那須直樹
4／13	臨床教育者会議	熊本市	・新カリキュラムにて地域実習内容	前田克彦
4／13 ～14	排泄ケア　ABCin　日向	日向市	・講義 「排尿・排便のメカニズム、障害の理解」	椎葉友子
4／15	清風会事務連絡会	美郷町西郷	・内部監査　理事会　評議委員会について	甲斐清美
4／16	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・介護課程Ⅲ　確認テスト	椎葉睦子 那須直樹
4／18	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　「個別介護計画の意義と目的」	那須竜児
4／25	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　「介護課程について」　他	那須竜児
5／9	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義「老人保健施設利用者への支援」 グループワーク	那須竜児
5／16	給食研究会研修	日向市	・講義　「防災に備えて」　他	那須ともみ
5／17	業務用電化厨房セミナー	宮崎市	・スチームコンベンション実演セミナー	那須ともみ
5／18	ケアマネジメント実務の手引き研修	宮崎市	・講義　「施設ケアマネの役割」　他	甲斐桂子
5／23 ～24	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・実技　痰吸引　経管栄養注入	那須竜児
5／24	県北ブロック施設長研修	日向市	・講義「440万円ルール等の動向について」他	黒木武人
6／　6	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　実技テスト	椎葉睦子 那須竜児

6／10	清風会理事会	日向市	・第1号～7号議案について（4施設）	武人他3名
6／11	清風会理事会	日向市	・第1号～3号議案について（3施設）	黒木武人
6／13	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　確認テスト	那須竜児
6／19	業務改善フェアー	熊本市	・講義　展示	那須ともみ
6／25	特定処遇改善加算制度説明会	日向市	・特定処遇改善加算説明	黒木武人
6／27	清風会評議員会	日向市	・第1号議案～第5号議案について	武人他2人
7／10	県北ブロックミニバレー大会	木城町	・ミニバレーボール試合	武人他7人
7／11	県北ブロック栄養士研究会	日向市	・講義「汚れの種類と適切な洗浄方法」 ・提出議題討議	那須ともみ
7／11	指定障害福祉サービス説明会および総合支援法に基づく集団指導	宮崎市	・説明および指導	甲斐桂子
7／18～19	九州老人福祉施設職員研修大会	佐賀市	・講演「家族との関わり～母の介護を通して」 ・分科会	桂子　前田寿美代
7／19	給食研究会	日向市	・講義「認知症理解とコミニュケーション」	那須ともみ
7／23	特定処遇改善加算取得セミナー	日向市	・講義「制度の大枠」　他	黒木武人
8／1～2	災害時対応力強化研修	宮崎市	・講義「災害の定義」「災害備蓄」　他	椎葉代美子
8／10	介護基礎・スライディングボード・シート研修	宮崎市	・講義　実技	甲斐愛菜
8／19	通所介護研修	宮崎市	・講義「効果的な人材育成の方法」	桂子　美千代
8／20	県北ブロック施設長研修	延岡市	・情勢報告　他	黒木武人
8／20～21	会計・財務管理研修	宮崎市	・講義　演習	清美　恵美

９／１７	ラショナルクッキングライブ	延岡市	・コンベクション使用の実習	那須ともみ
９／１９	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義	甲斐桂子
９／２２～26	社会福祉主事スクーリング	神奈川県	・講義　演習	椎葉友子
9／24	健康管理説明会	延岡市	・講義「職場のメンタルヘルス」　他	黒木武人
９／２７	県北ブロック看護研修会	高鍋町	・講義「標準予防策、感染症対策の基本」 ・議題討議	椎葉佐織
１０／１	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「ケアマネジメント実践における論理的な課題に対する支援」　他	甲斐桂子
１０／９	仕事へ活かす人との関わり方研修	宮崎市	・講義「職場での人との関わりの基本」 ・演習	谷川正剛
10／10	県北ブロック介護職員研修Ⅰ	高鍋町	・講義「高齢者虐待について」 ・提出議題討議	椎葉睦子
10／13	介護支援専門員試験	宮崎市	・筆記試験	椎葉友子
１０／１５	清風会理事会	日向市	・第１号議案～第５号議案	武人　清美
１０／１６	県北ブロック介護職員研修Ⅱ	延岡市	・講義「認知症ケアと外国人技能実習生の現状」 ・提出議題討議	右田将志
１０／２１	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「人材育成及び業務管理」	甲斐桂子
１０／２５	県北ブロック事務長研修	日向市	・講義「宮崎県の福祉行政について」 ・提出議題討議	甲斐清美
１０／２６	チェアヨガインストラクター養成講座	日向市	・講義　実技	前田克彦
１０／２９	県北ブロック事務職員研修	川南町	・講義「未来社会における社会貢献のあり方」　・議題討論	尾前恵美
10／31	清風会評議員会	日向市	・第１号議案～第２号議案	武人　清美

10／31 ～11／1	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「医療連携及び多職種協議の実現　他	甲斐桂子
11／1	県北ブロック施設長研修	日向市	・講演　議題討議	黒木武人
11／15	離職防止に向けた職場環境改善セミナー	宮崎市	・介護ロボット、ITC 導入事例発表	武人　他４名
11／18	県北ブロック介護職員研修Ⅲ	椎葉村	・講義「指導方法、コミニュケーション力」 ・ 議題討議	谷川恵子 那須久美子
11／21	給食研究会	延岡市	・調理実演	那須ともみ
11／21 ～22	キャリアパス対応生涯研修初任者コース	宮崎市	・講義「キャリアデザインとセルフマネジメント」　他	那須由美子 椎葉誠志
11／23	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「スーパーバイザーの役割について」 ・演習	甲斐桂子
11／23	介護人材キャリアアップ初級・中堅者研修	日向市	・講義「 ADL 介助のポイント・ケアプラン」　他	甲斐愛菜
11／29	県北ブロック生活相談員研修	日向市	・講義　「今」 ・提出議題討議	椎葉代美子
12／　1	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「対人援助者監督指導」	甲斐桂子
12／　6	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「対人援助者監督指導」	甲斐桂子
12／　9	清風会評議員会	日向市	・第１号議案～４号議案について	黒木武人
12／12 ～13	キャリアパス対応生涯初任者コース	宮崎市	・講義「キャリアデザインとセルフマネジメント」　他	甲斐英樹
12／19	県北ブロック調理員研修	延岡市	・講義「クックチル調理法の紹介」他	黒木真弓
12／ 20	宮崎県経営セミナー	宮崎市	・講義「明日の法人経営を考える」　他	黒木武人
12／23 ～24	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「個別事例を通じた介護支援専門員への指導・支援」	甲斐桂子

1／　7 ～8	主任介護支援専門員研修	宮崎市	・講義「事例研究を通じた介護支援専門員への指導、支援」	甲斐桂子
1／　9 ～10	介護支援専門員実務研修	門川町	・講義「介護保険制度の理念・現状及びケアマネジメント」　他	椎葉友子
1／11 ～12	リフトリーダー研修	宮崎市	・講義「腰痛の原因と対策」　他 ・リフト操作	右田将志
1／15	介護保険事業所に対する集団指導	日向市	・介護保険等についての説明	甲斐桂子 甲斐美千代
1／23	給食研修会	日向市	・令和元年度の事業反省 ・講話「健康寿命や格差、栄養面」	那須ともみ
1／24	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・講義　演習	椎葉友子
1／26	介護福祉士国家試験	宮崎市 熊本市	・筆記試験	椎葉睦子 井手久美 那須竜児
1／27	働きやすい職場環境づくり研修	宮崎市	・講義「どうなる？2021制度改正～労働環境や人材確保は」	武人　他3名
1／29	介護支援専門員実務研修	宮崎市	・講義　演習	椎葉友子
2／　1 ～5	社会福祉主事スクーリング	神奈川県	・講義　演習	椎葉理恵
2　／4	県老人福祉サービス研究大会	宮崎市	・講演「ペコロスの母が教えてくれること」 ・分科会	武人　他4名
2　／4 ～5	介護支援専門員実務者研修	宮崎市	・講義　演習	椎葉友子
2／　5	法人事務連絡会	美郷町	・役員報酬の改正について　他	武人　清美
2／　6	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか
2／10	県北ブロック施設長研修	高鍋町	・講演「職場のハラスメント対策のために」	黒木武人

2／13	介護支援専門員実務者研修	門川町	・講義「介護支援専門員に求められるマネジメント」 他	椎葉友子
2／13	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか
2／13	会計・財務管理研修	宮崎市	・講義「実務ポイントや留意点」 他	武人　他2名
2／19	介護支援専門員実務者研修	門川町	・講義「地域包括ケアシステム及び社会資源」 他	椎葉友子
2／20	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか
2／20	老サ協県北ブロック合同職員研修	日向市	・記念講演　分科会	武人　他3名
2／27	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか
2／28	介護支援専門員実務者研修	日向市	・講義「論理網領について」 他	椎葉友子
2／28	社会福祉経営支援セミナー	宮崎市	・講義「法改正による働き方改革の影響と対応策」 他	黒木武人 甲斐桂子
3／ 5 ～6	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか
3／ 6	介護支援専門員実務者研修	日向市	・実習	椎葉友子
3／18	介護支援専門員実務者研修	日向市	・実習	椎葉友子
3／19	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか
3／26	介護福祉士養成実務者研修	日向市	・講義　演習	蝉尾りか

【　園内研修　】

期日	内　　容	職員
4／24	伝達研修 ・高齢者レクレーション研修 ・高齢者虐待防止研修　他	園長　他40名
5／28	調理企画 「嚥下について」	園長　他38名
6／26	デイサービス企画 「高齢者施設における結核対策について」 講師　日向保健所健康つくり課　疾病対策担当	園長　他43名
7／24	デイサービス企画 「接遇マナーについて」	園長　他45名
8／27	伝達研修 ・県北合同職員研修 ・2019排泄ケアABC　他	園長　他44名
9／26	ふるさとグループ企画 「リスクマネジメント研修」 講師　株式会社　青木商事　甲斐貴久氏	園長　他43名
10／28	伝達研修 ・九州老人福祉施設研究大会研修 ・介護基礎研修　他	園長　他36名
11／26	そよかぜグループ企画 「人権について（不適切介護）」	園長　他43名
12／26	伝達研修 ・仕事へ活かす人との関わり方研修 ・職場環境改善セミナー　他	園長　他44名
1／29	あおぞらグループ企画 「認知症について」	園長　他47名
2／26	伝達研修 ・介護人材キャリアップ研修 ・リフトリーダー研修　他	園長　他46名
3／24	ひだまりグループ企画 「虐待・拘束について」	園長　他43名

【　グループ研修（勉強会）　】

【介護】 4／　5 ～30	・個別機能訓練加算について 実施記録方法（タブレット）	OT 全グループ　計25名
4／28	・尿路感染症について	そよかぜ　　計 3名
5／　3 ～29	・骨盤、仙骨部の圧迫について	OT 全グループ　計25名

５／２６	・黄色ブドウ球菌食中毒について	ふるさと　計 3名
５／２８	・帯状疱疹について	そよかぜ　計 4名
６／　３ ～29	・ベット上ポジショニング（捻じれ予防）について	OT 全グループ　計27名
６／２３	・チェアシートの取り扱い方	そよかぜ・ふるさと 計 6名
７／　３ ～7／31	・リハビリテーション目標設定（4）について 活動（活動制限）、参加（参加制約）の内容説明　他	OT 全グループ　計28名
７／２５	・サルモネラ菌食中毒について	そよかぜ　計 4名
７／２８	・皮膚疾患について	ふるさと　計 3名
８／１２ ～9／27	・アルツハイマー型認知症について	OT 全グループ　計27名
８／２９	・リステリア食中毒について	そよかぜ・ふるさと 計 6名
９／２６	・スライドボードを使用した移乗方法について	ふるさと　計 3名
10／24	・車いすでの移動体験	あおぞら　計 3名
10／31	・嘔吐物処理法について	そよかぜ・ふるさと 看護　計 8名
10／11 ～11／28	・リハビリの実施方法について 介護職員担当のリハビリ方法とポイント、注意点の説明	OT 全グループ　計28名
１１／９	・嘔吐物処理法について	看護・ひだまり 計 4名
11／21	・嘔吐物処理法について	看護・あおぞら 計 4名
11／22	・スライドシートの使用方法について	ふるさと　計 3名
１／１７ ～２／２７	・身体機能の見える化について	OT 全グループ　計27名

１／１９	・カンピロバクター食中毒について	ふるさと　　計 3名
１／２３	・認知症について	あおぞら　　計 4名
１／３０	・嘔吐物処理法について	看護・ひだまり 計 4名
２／２０	・インフルエンザ対応について	あおぞら　　計 4名
２／２３	・嘔吐物処理法について	看護・あおぞら 計 4名
2／27	・ヒスタミン食中毒について	そよかぜ　　計 4名
【調理】		
４／１４	・黄色ブドウ球菌食中毒について・	栄養士、調理員 計6名
５／１９	・災害発生時の対応　災害物資の保管場所	計6名
６／　９	・サルモネラ菌食中毒について	計5名
７／１４	・ウエルシュ菌食中毒について	計6名
８／１３	・リステリア食中毒について	計5名
９／１９	・ハイターの種類と正しい使い方	計5名
10／17	・セレウス菌食中毒について	計4名
11／16	・スチームコンベクション（肉じゃがの作り方実践）	計7名
12／17	・カンピロバクター食中毒について	計6名
１／２５	・病原大腸菌食中毒について	計6名
２／　９	・ヒスタミン食中毒について	計5名
３／２４	・スチームコンベクション（おやつの作り方実践）	計5名

企画委員会	期　日	内　容	出席者
	4／15	・5月行事予定について ・メンタルヘルス（ストレスチェック）について 他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計 9名
	5／15	・6月行事予定について ・業務の見直し、改善について　他	園長　副園長 各部署主任 計 8名
	6／14	・7月の行事予定について ・災害対応について ・スタッフ募集について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計 8名
	7／16	・8月行事予定について ・介護職員「特定」処遇改善加算について 他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計 8名

	7／29 （臨時）	・スタッフ募集について	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　6名
	8／13 （臨時）	・災害対策委員会（台風10号）	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　9名
	8／16	・9月の行事予定について ・施設訪問等について ・非常時対応について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　8名
	9／17	・10月の行事予定について ・消費税増税に係る介護報酬単位等の改正について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　8名
	10／16	・11月行事予定について ・収入増（利用者増）と経費減（無駄を省く）について　・職員募集について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　8名
	11／14	・12月の行事予定について ・感染症対策について ・火災予防、交通事故予防について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　8名
	12／16	・1月の行事予定について ・インフルエンザ対応について ・業務の省力化、機械化について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　8名
	1／16	・2月の行事予定について ・介護保険事業所指定更新等について ・感染症予防について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　9名
	2／17	・3月の行事予定について ・人員増、業務の省力化・機械化について ・感染症対策について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　9名
	3／　2 （臨時）	・新型コロナウイルス対策について	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　9名
	3／17	・4月の行事予定について ・新型コロナウイルス感染症対策について ・異動について　他	園長　副園長 相談員　各部署主任　計　9名
職員会議	期　日	内　容	出席者
	4／24	・5月の行事予定について	園長　他40名

		・ホール、廊下のモニター設置について　他	
	5／28	・6月の行事予定について ・業務の見直し、改善について　他	園長　他38名
	6／26	・7月行事予定について ・通勤手当の改正について　他	園長　他44名
	7／24	・8月行事予定について ・介護職員等「特定」処遇改善加算について 他	園長　他45名
	8／27	・9月行事予定について ・県北ブロック介護職員研修について　他	園長　他44名
	9／26	・10月行事予定について ・ロボット、ITC普及啓発セミナー事例発表について　他	園長　他43名
	10／28	・11月の行事予定について ・健康保険料、厚生年金保険料について　他	園長　他36名
	11／26	・12月の行事予定について ・年末調整について　他	園長　他43名
	12／26	・1月の行事予定について ・インフルエンザ集団感染について　他	園長　他44名
	1／29	・2月の行事計画について ・介護保険事業所指定更新について　他	園長　他47名
	2／26	・3月行事予定について ・感染症対応（新型コロナウイルス）について 他	園長　他46名
	3／24	・4月の行事予定について ・年度替わりの手続き等について　他	園長　他43名
リーダー・サブリーダー会議		・リーダー、サブリーダーの役割について ・組織作りしていくには　　他	園長　他11名 合計12名
		・ケース記録様式について ・眠りスキャン（夜間エラー時の復旧方法）について　　他	副園長　他6名 合計 7名

食中毒対策委員会	4／24	黄色ブドウ球菌食中毒について	副園長　他11名
	6／27	サルモネラ菌食中毒について	副園長　他11名
	8／27	リステリア食中毒について	副園長　他10名
	10／26	セレウス菌食中毒について	副園長　他 9名
	12／26	カンピロバクター食中毒について	副園長　他10名
	2／26	ヒスタミン食中毒について	副園長　他10名
感染症対策委員会	5／28	・帯状疱疹について	副園長　他 9名
	7／24	・当施設における皮膚疾患について	副園長　他10名
	9／26	・ノロウイルスについて	副園長　他11名
	11／26	・インフルエンザについて	副園長　他10名
	1／29	・インフルエンザ対応について	副園長　他 9名
	3／24	・尿路感染症について	副園長　他 9名
インフルエンザ対策委員会	12／9	・発熱時と感染時の状況について インフルエンザ利用者への対応 グループでの対応	副園長　他 8名
保健衛生委員会	6／26	・高齢者施設における結核対策について	園長　他43名
	7／24	・携帯酸素の取り扱い方について	看護　介護 26名
	10／28	・嘔吐物処理法について	看護　介護 24名
事故防止対策委員会	4／15	・事故報告についての対策検討　事故　9件 4／24　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　8名
	5／15	・事故報告についての対策検討　事故　4件 5／28　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名
	6／14	・事故報告についての対策検討　事故　7件 6／26　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名
	7／16	・事故報告についての対策検討　事故10件 7／24　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名

	8／16	・事故報告についての対策検討　事故11件 8／27　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名
	9／17	・事故報告についての対策検討　事故6件 9／26　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名
	10／16	・事故報告についての対策検討　事故7件 10／28　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名
	11／14	・事故報告についての対策検討　事故9件 11／26　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　7名
	12／16	・事故報告についての対策検討　事故9件 12／26　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　8名
	1／16	・事故報告についての対策検討　事故5件 1／29　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　8名
	2／17	・事故報告についての対策検討　事故4件 2／26　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　8名
	3／17	・事故報告についての対策検討　事故3件 3／24　職員会議にて申し送り周知する	園長　他　8名
身体拘束適正化委員会	6／17	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長　他　8名
	9／12	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長　他　8名
	12／9	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長　他　8名
	3／19	・身体拘束につながる可能性について(現在の状況)	園長　他　8名
身体拘束に関しての職員研修	11／26	・人権について(不適切介護)について　他	園長　他 43名
	3／24	・虐待、拘束について　他	園長　他 43名
身体拘束に関しての新人研修	6／26	・身体拘束についての説明 身体拘束廃止未実施減算についての内容説明　他	副園長　他　3名

褥瘡対策委員会	9／ 6	・N・Tさん　部位　右腰部	園長　他 9名
看護検討会	2／10	・吸引、胃瘻部処置について ・令和2年度事業計画について　他	(施)看護師6名

【入居者サービス担当者会】

期日	参加者(名)	期日	参加者(名)
4／ 9	8	10／9	8
4／18	7	10／18	7
5／10	11	10／24	7
5／13	8	10／25	7
5／21	8	11／12	9
5／22	8	11／19	8
6／17	9	11／21	8
6／19	8	1／13	8
7／ 8	9	1／16	7
7／22	8	1／20	7
7／23	8	2／ 7	7
7／29	9	2／13	6
8／ 5	8	2／19	8
8／7	8	2／20	8
8／21	8	3／9	9
8／26	7	3／11	9
9／10	10	3／12	8
9／11	8	3／19	7
9／12	7		
9／20	9		

令和元年度

【実習受け入れ 】

月　日	内　容	人数
7月4～5日	椎葉中学校2学年　職場体験	2名（女子）
7月16日	椎葉中学校1年生　職場体験	17名
7月22日～8月9日	熊本保健科学大学リハビリテーション学科 臨床実習（地域実習）	1名（女子）

令和元年度　事業経過報告
行事・催し等　（園全体）

月　日	名称	内　容	備考
4／ 4	花見散歩 （そよかぜ・ふるさと）	・展望台（平寿園下）にて 桜やダムを見学	利用者17名 職員　11名
4／25	ドライブ （あおぞら・ひだまり）	・ダム→女神像→上椎葉街中	利用者　9名 職員　6名
5／12	母の日茶話会 （あおぞら・ひだまり）	・カラオケ ・メッセージカードプレゼント	利用者37名 職員　6名
6／23	父の日茶話会 （そよかぜ・ふるさと）	・カラオケ ・メッセージカードプレゼント	利用者38名 職員　6名
6／27	父の日茶話会 （あおぞら・ひだまり）	・思い出話 ・メッセージカードプレゼント	利用者35名 職員　6名
7／18	そうめん流し （そよかぜ・ふるさと）	・そうめんをゆがき薬味を準備 手作りの竹を使用	利用者16名 職員　8名
7／25	夏野菜カレー作り （あおぞら・ひだまり）	・野菜を見てもらい皮むき、切る 作業を手伝ってもらう	利用者20名 職員　6名
8／15	スイカ割り （あおぞら・ひだまり）	・利用者がスイカ割り体験 （昼食時に試食）	利用者35名 職員　6名
8／22	スイカ割り （そよかぜ・ふるさと）	・利用者がスイカ割り体験 （昼食時に試食）	利用者28名 職員　7名
9／15	お月見茶話会 （あおぞら・ひだまり）	・カラオケ	利用者29名 職員　5名

９／１９	1階合同運動会 （そよかぜ・ふるさと）	・赤団、白団に分かれ競技をしてもらう	利用者18名 職員　　9名
１０／６	2階合同運動会 （あおぞら・ひだまり）	・赤団、白団に分かれ競技をしてもらう	利用者27名 職員　　7名
10／17	ふるさと訪問 （そよかぜ・ふるさと）	・自宅付近までドライブ 昼食は民宿にてバイキング式	利用者　3名 職員　　2名
11／7	秋のドライブ （あおぞら・ひだまり）	・バイパス→女神像公園→ 上椎葉街中	利用者10名 職員　　7名
11／7	秋の茶話会 （そよかぜ・ふるさと）	・中庭にて紅葉等季節の物を飾り付ける	利用者14名 職員　　8名
12／25	クリスマス会 （あおぞら・ひだまり）	・クリスマスカードとプレゼントを渡す	利用者31名 職員　　6名
12／25	クリスマス会 （そよかぜ・ふるさと）	・プレゼントを渡す	利用者29名 職員　　7名
1／12	新年茶話会 （そよかぜ・ふるさと）	・新年の抱負披露 ・カラオケ	利用者17名 職員　　7名
1／16	もぐらうち （あおぞら・ひだまり）	・職員が車いすを押しながら利用者が棒を振りながらテーブルの周りを歌いながら回る	利用者33名 職員　　6名
2／3	節分（豆まき） （そよかぜ・ふるさと）	・職員が鬼の面をつけ豆、チョコレートまき	利用者30名 職員　　6名
2／13	おやつ作り（チョコ） （あおぞら・ひだまり）	・チョコレートを溶かしホイルに流しトッピング（おやつで試食）	利用者32名 職員　　6名
3／5	ひなまつり茶話会 （あおぞら・ひだまり）	・カラオケ	利用者31名 職員　　6名
3／15	彼岸団子作り （そよかぜ・ふるさと）	・豆腐、団子の粉をこね利用者に丸めてもらう（おやつで試食）	利用者18名 職員　　7名

ボランティア

月　日	団　体　名	目的・内容
7／14	尾前一座の皆さん　7名	＊誕生会アトラクション 踊り・歌・神楽披露
8／16	椎葉祥太郎様（東京在住）	＊トランペット演奏披露
11／9	尾向小学校緑の少年団 5，6年生8名 引率者1名　父母5名	＊合唱 肩もみ　肩たたき（ふれあい活動）
12／3	椎葉小学校3，4年生訪問 生徒20名　引率者3名	＊合唱 風船バレー　他（ふれ合い活動）
12／8	上椎葉下区婦人会の皆さん　8名 尾前子供会の皆さん 子供5名　父母4名	＊誕生会アトラクション　踊り披露 神楽　空手の型披露
1／12	寿豊会の皆さん　4名	＊誕生会アトラクション　踊り披露
2／28	椎葉村老人女性部訪問13名 社協職員1名	＊園周囲の花壇に花を植えて頂く

令和元年度　防災訓練

期　　日	名称	内容	参加者
4／　3	消火器・消火栓操作訓練	＊クンレンダー（訓練用消火器）を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員　17名
5／23	夜間を想定した避難訓練	＊厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員　15名 利用者73名
5／31	緊急時非常通報連絡（1回目）	＊「デイサービスより出火、施設に集合」との連絡を職員全員に連絡を回す	職員　57名
6／13	夜間を想定した避難訓練	＊デイサービスより出火したとの想定で訓練実施	職員　19名 利用者72名
7／25	断水（水圧が弱くなった場合）の対応	＊主な設備の送水順路　想定されるトラブル	職員　12名
8／　3	総合防災訓練 夜間を想定した避難訓練	＊洗濯場より出火したとの想定で訓練実施	職員　21名 利用者74名 消防団員10名
9／19	昼間を想定した避難訓練	＊厨房より出火したとの想定で訓練実施	職員　21名 利用者68名
9／30	緊急時非常通報訓練（2回目）	＊「デイサービスより出火、施設に集合」との連絡を職員全員に回す	職員　58名
10／　3	地震対策訓練	＊落下物点検　避難経路確認	職員　12名
11／12	総合防災訓練 夜間を想定した避難訓練	＊洗濯場より出火したとの想定で訓練実施	職員　22名 利用者74名 消防団員2名
12／　5	消火器・消火栓操作訓練	＊クンレンダー（訓練用消火器）を使用した放水訓練・消火栓の手順確認と操作方法	職員　14名
1／　9	夜間を想定した避難訓練	＊機械室より出火したとの想定で訓練実施	職員　20名 利用者73名
2／　6	夜間を想定した避難訓練	＊厨房より出火したとの想定で初期活動の動きの確認	職員　18名
3／12	夜間を想定した避難訓練	＊洗濯場より出火したとの想定で初期活動の動きの確認	職員　18名

令和元年度　利用者状況

【入退所状況】

退所者

退所年月日		性別	年齢	備考
H31	4／ 3	女	86	死亡
R1	5／ 9	女	77	死亡
	6／ 8	女	96	死亡
	7／15	男	82	長期入院
	8／ 1	女	83	死亡
	8／12	男	78	死亡
	8／16	女	103	死亡
	8／30	女	86	死亡
	11／30	女	95	死亡
	12／11	女	90	死亡
	12／21	女	86	死亡
R2	1／ 1	女	91	死亡
	1／21	女	96	死亡
	1／25	男	87	死亡
	2／ 1	男	81	死亡
	3／ 3	女	96	死亡

入所者

入所年月日		性別	備考
H31	4／11	男	在宅より
R1	5／23	男	在宅より
	6／13	男	在宅より
	7／17	女	在宅より
	8／ 5	女	在宅より
	8／20	女	在宅より
	8／26	女	在宅より
	9／ 5	女	在宅より
	12／ 4	男	在宅より
	12／12	男	在宅より
R2	1／15	女	他施設より
	1／17	女	在宅より
	1／23	女	在宅より
	2／ 3	女	在宅より
	2／ 5	女	在宅より
	3／ 9	女	在宅より

【性別年齢構成表】

令和元年　3月31日現在

年齢　（歳）	80未満	80以上～90未満	90以上～100未満	100以上	合計
男性	3	8	8	0	19
女性	2	17	21	1	41
合計	5	25	29	1	60

【平均年齢】

男性	86，7歳
女性	89，5歳
全体	88，6歳

【要介護度別構成表】

令和元年　3月31日現在

要介護度	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
男性	0	0	0	6	8	5	19
女性	0	0	0	5	21	15	41
計	0	0	0	11	29	20	60

（　平均要介護度　　4，15　）

【性別在所期間】

在所期間 性別	1年未満	1年～ 3年未満	3年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年以上	計
男性	4	8	2	5	0	19
女性	10	18	7	4	2	41
合計	14	26	9	9	2	60

令和元年度入所実績

H31・4・1～R2・3・31

月	事業別　のべ入所者数				
	施設入所 (60)	短期入所 (16)	予防短期	障がい短期	短期宿泊
4月	1582	517	20	8	0
5月	1701	463	11	3	0
6月	1657	479	11	6	0
7月	1667	550	11	9	0
8月	1701	475	17	10	0
9月	1650	473	12	5	0
10月	1712	480	14	12	0
11月	1632	529	17	11	0
12月	1670	441	11	7	0
1月	1688	507	7	4	0
2月	1609	506	10	3	0
3月	1704	523	13	0	0
計	19973	5943	154	78	0
平均利用者数　54．7人／日 年間稼働率　91%		平均利用者数　16．9人／日 年間稼働率　106%			

令和元年度　デイサービスセンター事業報告

要介護者や障害を持つ方達の閉じこもりを防止し、生きがいを持ち
自分らしく笑顔で生活できるように支援する。

1、 事故防止への取り組み。

・リスクを把握するため、アセスメントを行う。

・アセスメントを元にリスクを軽減するため、個々に合った介護用品（車いす・歩行器）の準備をする。

◆本人の動きや、担当ケアマネからの情報を参考に、本人に合った介護用品・介助方法を行い、介護事故防止に取り組む事ができた。

・ケース検討会等で確認後、職員全員で統一した支援を行う。

・残存機能を生かした対応を心がけ、過剰な支援を行わない。

◆利用時毎に本人の状態を観察し、その場その場に応じた支援ができた。

＊送迎時の事故防止について

・送迎マニュアルを確認し、安全運転を心がける。

・運転前後の点検を行う。

・走行中のスピードに気をつける。（30～40キロ）

・カーブではスピードを落とし、ゆとりを持った運転を行う。

◆マニュアルに沿って安全運転に心がけたが、道路状況（交通規制等）によっては心にゆとりを持つ事ができない時もあった。

2、 楽しみや生きがいを持てる余暇活動の充実を図る。

・利用者の身体状況に応じた活動内容を検討する。

・活動内容に応じたグループ分けを行う。（基本は本人の好む活動）

◆身体状況に合わせたグループ分けについては、親しい方達と過ごしたいと言う方が多いため思うような対応はできなかった。

・利用者のできない部分を手伝う。

・利用者同士、コミュニケーションを取りながら、一緒に向上していけるよう支援を行う。

◆本人の状態や気分を伺いながら、できない部分・苦手な部分を把握し支援できた。

3、 利用者や家族との連携を深める。

・家族からの申し送りや状態についての情報は、職員全体で共有し統一した支援ができるようにする。

・利用者からの相談や、何気ない会話内容にも笑顔で耳を傾け相談しやすい雰囲気を心がける。

◆送迎時に家族からの相談を受ける場面もあった為、笑顔で対応する事ができた。

・医療ケアが必要な場合は、専門家への受診を勧めケアマネジャーや医療機関と連携しながら支援する。

◆入浴時等、身体に変化が見られた場合は担当ケアマネ・家族への報告を行う事で連携した支援ができた。

【通所要介護度別利用実績】　　平成31年4月～令和元年3月

月 介護度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要支援1	24	32	25	23	23	27	30	26	22	24	26	28	310
要支援2	26	23	23	25	25	23	31	31	23	34	24	30	318
	50	55	48	48	48	50	61	57	45	58	50	58	628

月 介護度	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護1	37	50	48	40	37	50	66	51	47	34	38	36	534
2	53	56	51	51	49	45	39	42	49	57	57	59	608
3	16	16	16	23	17	25	24	18	15	14	16	14	214
4	21	24	19	15	14	18	23	24	19	17	23	16	233
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	127	146	134	129	117	138	152	135	130	122	134	125	1589

通所介護年間稼働日　　306日

予防通所介護一日平均利用者数　　2，1人
通所介護　　一日平均利用者数　　5，2人

要支援　1	1，0人
要支援　2	1，0人
要介護　1	1，7人
2	2，0人
3	0，7人
4	0，8人
5	0人

【いきがい活動支援通所事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
のべ利用者数	101	103	99	99	78	81	93	89	72	71	80	77	1043

（登録者）　53人　　（1日平均利用者）　3．4人

【障害者デイサービス事業実績】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
のべ利用	22	26	22	22	17	16	22	19	20	21	23	17	247

（登録者）　7人　　（1日平均利用者）　0．8人

令和元年度　平寿園居宅介護支援事業　事業報告

居宅介護支援について

・支援件数は前年より微増。要介護者は前年比で13%の増加。
要支援者は15%の減。要支援者の受け入れを中止し、要介護者のみの受け入れに変更した結果が表れた。介護報酬金額は前年比で7%の増加になった。

・居宅介護支援は多岐にわたり様々な事例があった。地域外への有料ホームへの入所が4件、県外への紹介が1件など支援の広域化が出てきている。
・予防支援や総合事業の業務は順調に計画や支援等ができた。
・個別ケア会議への事例提出も要請に従って提出、検討ができた。
・地域ケア会議、情報交換会議へも毎回出席する事ができた。

その他

・必要に合わせて短期入所送迎を行った。
・介護認定調査の委託は無かった。認定機関の延長での調査件数も減少の影響があった。
・居宅介護は3人体制から2人体制に移行し、担当利用者の振り分けなどを行った。

【居宅支援事業　令和元年度実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護1	11	11	12	11	13	13	13	11	11	10	11	10	137
介護2	13	13	15	16	17	17	15	14	15	18	17	18	188
介護3	16	18	18	17	16	15	15	15	15	14	13	13	185
介護4	8	9	7	8	9	11	13	14	12	11	12	12	126
介護5	3	3	2	2	2	1	2	2	2	2	2	1	24
要介護合計	51	54	54	54	57	57	58	56	55	55	55	54	660
予防　件数	23	21	22	19	19	18	18	18	16	16	15	17	222
件数合計	74	75	76	73	76	75	76	74	71	71	70	71	882